

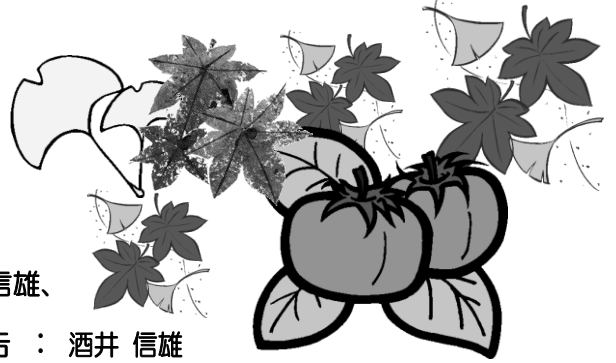
ほのぼの新聞〈平成28年9月号〉

作成：田中 聡

第225回例会：平成28年7月9日（土） 17：00～19：30

場 所：中区地域福祉センター5階・研修室、参加者：16名

司 会：江崎 洋、開会挨拶：江崎 洋、閉会挨拶：酒井 信雄、



- ① 5月31日『広島県 熊本大震災支援ボランティア』の報告：酒井 信雄
2泊3日の広島県主催の『熊本大震災支援ボランティア』第1陣（福山から30名、広島から20名）に参加しました。現地の温泉センターで多数がごろ寝状態で泊まり、のどかな田園地帯での支援活動でしたが、家屋の倒壊、道路の寸断、崖くずれ、墓石の倒壊等、とても悲惨な状況でした。主として土砂の取り除き作業に従事しましたが、日頃やっていない土方仕事で大変でしたが多くの人々に感謝され気持ち良かったです。出立式は新聞（中国新聞等）に載りました。
 - ② 6月12日（日）『第31回 ほのぼの バリアフリー車いすツアー』の報告：赤崎 帯子
福祉バスの乗り口を中区社会福祉協議会の裏側に変更しましたが問題ありませんでした。当会から17名と、今回は広島県倫理法人会80名の皆様と一緒に大和町の『果実の森』に行きました。倫理法人会主催の『飲み放題』『食べ放題』の豪華な昼食を安価な会費で戴き、さくらんぼのお土産も付いて、楽しい車いすツアーでした。世羅ワイナリーでミニS Lに乗る予定でしたが、あいにくの雨で、売店内でワインの試飲を楽しみました。会計は過不足ありませんでした。
 - ③ 6月19日（日）『第2回 ほのぼの バリアフリー野球観戦』の報告：江崎 洋
指定席（障がい者5名を含む15枚）が取れましたので、2回目の野球観戦に行きました。一人欠席の為14名の参加でしたが、黄緑色のスカーフを使いましたので良く分かり、幾分離れた席でも皆さんが個々に集まって、カーブ対オリックス戦を大いに楽しみました。次回の為の反省点が幾つかありました。① 入場券が見える状態の方が良く『空の名札ケース』があると良かった。② 帰りが混雑するので一工夫を考えたい。③ 帰りの車が渋滞するので駐車場所を考えたい。とは言え、すこぶる楽しかったので、可能な限り当会の恒例行事になるように人脈を開拓したいと思います。
 - ④ 7月31日（日）『第6回 ええじゃん トラブル体験会』の案内：栗林 克行
09：30～廿日市市の『あいプラザ』で『ええじゃん』主催で、恒例となった障がい者や外国人向けの『トラブル体験会』及び今回は弁護士等の法律専門家数人の参加を戴き、実際の悩みの相談室を開催します。その間にご参加戴いた団体の団体活動紹介をして戴きます。ほのぼの広島会からも多数ご参加ください。
 - ⑤ 8月6日（土）『市社協 平和式典 車いす介助ボランティア』の案内：田中 聡
恒例になりました平和式典車いす介助ボランティアですが、今回は学生ボランティアさんが多数申込されて、既に定員に達しました。
 - ⑥ 8月13日（土）『ほのぼの納涼例会（第226回例会）』の案内：赤木 加奈
8月例会は、お盆に入りますが、8月13日に恒例の『和み』で開催します。ソフトドリンク、おつまみ、食事等の持ち込みは自由ですので寄付をお願いします。一人当たりビール小瓶1本が付いています。カラオケは歌い放題です。今回はピンゲーゲームをしたいと思いますので300円相当のプレゼントをご持参ください。会費は2,500円です。
 - ⑦ 8月28日（日）『市社協 ありがとう千田町の福祉センター』の案内：田中 聡
いつもお世話になっている、広島市社協ボランティア情報センターが、今年の12月に広島駅前（南側の高層ビル）に移転になります。ついては、約30年間お世話になった事への感謝の意味を込めて『福祉祭り』を開催する事になりました。区社協主催のボランティア祭りの場合は一般市民のご参加を重視しますが、今回は、市社協に係る団体だけの感謝を込めた会員制イベントになります。ステージ、団体紹介、福祉体験等があり、当会は福祉体験会の中の『車いす体験会』を開催します。10：00～15：00の短い時間です。多数ご参加ください。
 - ⑧ ほのぼのお助け隊・勉強会『老眼防止眼鏡』の紹介：赤崎 帯子
前が見えない不透明眼鏡に複数の小さな穴（ピンホール）が開いた眼鏡があります。これは、目の疲れ癒し、近眼・老眼防止、眼鏡代わり、等に使われます。幾つか種類がありますが使い易い物を選んでください。効果があるそうです。
- ★ 次回9月10日（土）の、司会進行：兼政 房子さん、開会挨拶：兼政 博文さん、閉会挨拶：國方 理恵さん